飼料化情報公開体制構築事業

未利用資源飼料化試験情報

1. 試験の概況

試験機関等名称		北里大学獣医学部（青森）			
試験実施年度		平成 20 年度～平成 21 年度			
試験のタイトル（目的）		規格外ナガイモを飼料基材とした肥育豚、肉用鶏および肥育牛用の飼料開発と評価			
試験概要	未利用資源名	規格外ナガイモ			
	対象畜種	畜種名	豚	家畜ステージ	肥育
	試験の内容	実験区は市販の肉豚肥育配合飼料にナガイモ残渣サイレージを 10%添加した１区、同じく同配合飼料にナガイモ残渣サイレージを 20%添加した２区、同じく同配合飼料に長芋残渣サイレージを 40%添加した３区および肉豚肥育配合飼料のみを給与した４区(対照区)の４つの実験区を設定した。なお、肥育終了の判断は供試豚の体重が 115kg±5kg に達した時点とした。			
	効果の概要	１）ナガイモ残渣サイレージの発酵品質も良好で、豚の嗜好性は良く、40%添加給与においても体重の推移や飼料効率から問題はないと考えられた。 ２）枝肉成績、豚肉の成分含量、胸最長筋肉内脂肪とくにトリアシルグリセロールの脂肪酸組成および分子種組成さらに筋の組織構造および結合組織の構成にナガイモ残渣サイレージ添加の影響は見られなかった。			
この試験の実用化の可能性		実用化可能			
理由					

2.【原料】試験のために収集した未利用資源について

資源			未利用資源１	未利用資源２	未利用資源３	未利用資源４	未利用資源５
排出物名称			規格外ナガイモ				
排出元			その他 ナガイモ集荷場				
特　性	状　態		固形				
	内容物		その他 水分調整剤				
	成分（%）	乾物中・原物中	原物中				
		水分	58.5%				
		粗蛋白質	6.7%				
		粗脂肪	2.7%				
		可溶無窒素物	19.6%				
		ADFom					
		NDFom					
		粗繊維	8.6%				
		粗灰分	3.9%				
	品質保持期間		１カ月以上				
処理１ （飼料化のための一次処理）			その他 細断				
処理２ （品質保持方法）			その他 密封				
留意点			水分含量を60％以下に調整し、密封状態の維持				

3.【飼料】試験に給与した飼料について

特性	飼料 1	飼料 2	飼料 3	飼料 4	飼料 5
使用した未利用資源	資源 1				
飼料化処理加工方法	乳酸発酵				
給与飼料に占める未利用資源混入率 (%)	原物当たり最大 40%				
ベースとなる飼料	配合飼料あたり				
対象畜種	豚				
家畜のステージ	肥育後期				
品質保持期間	1 カ月程度				
給与効果（肉質・乳質、増体、コストへの効果）	豚の嗜好性は良く、40% 添加給与においても体重の推移や飼料効率から問題はない				

4. 試験結果詳細情報の公開について

公開の有無	報告書	
掲載誌等に発表した場合	著者名	北里大学獣医学部
	題名	規格外ナガイモを飼料基材とした肥育豚、肉用鶏および肥育牛用の飼料開発と評価
	掲載誌(項)	未活用・低利用資源の飼料利用の検討 (P.59)
	発行所	社団法人　中央畜産会
	発行年月	平成 22 年 3 月
所在地（URL 等）		

5. 連絡先

住所	
電話番号	
e-mail	